



夢に向かえ！ 「夢の実現」「開拓者精神の継承」

令和7年11月21日
南大東村立南大東小中学校
学校だより 11月②
第22号

地域と一緒に育てる南大東小中学校 児童生徒ありがとう集会



11月18日（火）、本校体育館にて、日頃から学校に協力して頂いている地域の方々に向けて、生徒児童会が主催となって、ありがとう集会が行われました。南大東島だからこそできる児童生徒への貴重な体験活動や伝統体験は、学校だけではできない活動です。南大東島で暮らしてきた地域の方々の協力があって実現できています。今後とも地域と一緒に育てる学校づくりができるようご協力をお願いします。

参加してくれた比嘉元美さん（学校運営協議会 会長、中3の弁当作りや小学生の和紙作りに協力）から「南大東小中学校卒業生として、後輩達からこんなに沢山の『おもてなし』を受けて、本当に幸せです」との言葉がありました。また、会の最後には、小学生から参加してくれた地域の方々に「労い（ねぎらい）」の意味を込めて、「ねぎ」の贈呈がありました。

巳年、還暦33期生から寄付

こちら、地域の方々からのご協力の話題です。

11月12日（水）、今年度巳年で還暦を迎える卒業生で、南大東中学校33期生の代表2名が来校し、児童生徒の学校生活に役立ててほしいとのことで、お金の寄贈（14万6千円）がありました！

来校していたのは、宮城 康さんと仲原 明さん。「島内外に暮らしている本校33期生が今年度60歳を迎えるにあたり、母校の児童生徒の為に何かできないか？」と、還暦を迎える卒業生から子ども達の為に集めたお金を、図書本の購入費として使ってほしいとのことで、有り難く頂きました。

図書館の金城梓先生から「子ども達は島に新しい本を待ち望んでいるので、是非活用させてください」と喜んでいました。本校は学校の職員だけでなく、地域や保護者からの心温かい支援のお陰で、子ども達は島を愛し地域の優しさに触れながら誇りをもち、前向きに頑張っています。33期生の皆さん、還暦を迎えるにあたり祝福と同時に心から感謝を申し上げます。

